

フェイスブック (米国、ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

Facebook, Inc. (ティッカー:FB、大和コード:A2818) <http://investor.fb.com>

決算期	売上高	純利益	株価・為替情報(8/4時点)	
16.12	27,638 百万ドル	12,368 百万ドル	株価	169.62 ドル 1ドル = 110.69 円
17.12 予	39,177 (+42%)	15,987 (+29%)	時価総額	4,926 億ドル
18.12 予	50,664 (+29%)	19,668 (+23%)	予想EPS(17.12)	5.33 ドル 年初来騰落率
19.12 予	62,997 (+24%)	24,404 (+24%)	予想EPS(18.12)	6.46 ドル +47%

※予想はトムソン・ロイター調査。継続事業ベース。普通株(A株)1株につき無議決権株(C株)2株を付与する。権利落ち日は今後発表予定

会社概要

12年5月に上場した世界最大のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)。04年にCEOのマーク・ザッカーバーグ氏が会社を設立して以来、世界各国で急速に会員数を伸ばしてきており、17年6月時点の月次稼働会員数は20.1億人に達する。フェイスブック事業の他にも、12年に買収した写真共有アプリ「インスタグラム」が月次稼働会員7億人超、14年に買収したメッセージアプリ「ワッツアップ」が12億人超と拡大を続けている。

短期、中長期とも成長確度が高く、成長余地も大きい

大幅増収増益、利益率も改善

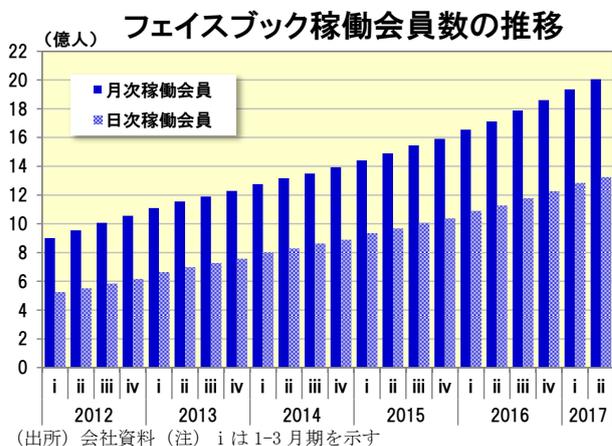
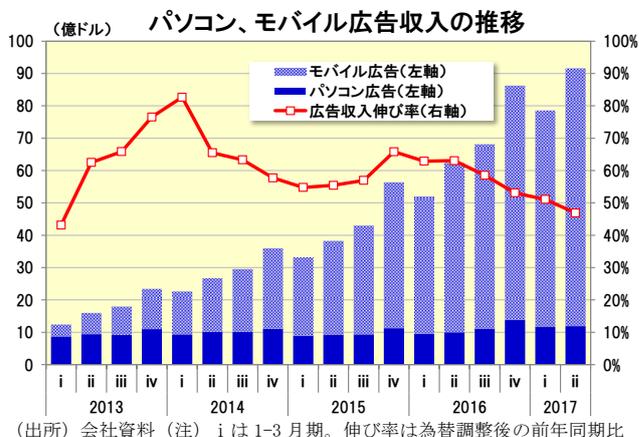
17年4-6月期(17Q2)は、前年同期比45%増収、61%営業増益と、引き続き大幅増収増益での着地。広告収入を数量と単価に分解すると、広告表示回数(数量)が同19%増、単価が同24%増と単価上昇が増収を主導する形に変化してきている。また、営業利益率は47%(前年同期比5%pt改善)まで上昇、サーバー、コンテンツなどに投資を拡大しながらも、その改善幅は前四半期より拡大している。

ユーザー数の拡大ペースはなおも加速

17年6月末のフェイスブックの月次稼働会員数は16年6月末から2.9億人(17%)増の20.1億人と、この規模に至ってもユーザー数の増加ペースの加速が続いている。地域別にみると、高成長の続くインドを含むアジアの拡大が大きい一方、北米の伸び率はやや鈍化している。ただし、ユーザー一人当たりの売上高(ARPU)は各地域で前年同期比での大幅な上昇が続いている。

中期的な成長余力は大きい

今決算は実績、ユーザー動向ともに申し分なく、前四半期同様に同社広告に対する強い需要も再度確認できた。カンファレンスでは、長年期待されていたメッセージングアプリの収益化加速や、今後数年の動画ビジネスの甚大なポテンシャルについても前向きなコメントがあり、総じて好印象。また、同社はメインコンテンツである「フェイスブック」に加えて、「インスタグラム」、そして、収益化加速が期待される「メッセンジャー」、「ワッツアップ」など、膨大かつ多様性に富んだユーザープールを有するサービスを運用している。大きな投資やブレイクスルーが無くとも業績拡大が続けられる稀有な企業との印象を抱いている。(NY 田中 聡)



本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかには為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
 加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行っている会社は以下の通りです。（平成 29 年 7 月 14 日現在）

大東建設(1814) イチケン(1847) シンデン・ハイテックス(3131) 日本ヘルスケア投資法人(3308) ケー・エフ・シー(3420) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ケイアイスター不動産(3465) 大江戸温泉リゾート投資法人(3472) ウイルプラスホールディングス(3538) コーエーテックモホールディングス(3635) ダブルスタンダード(3925) ビーグリー(3981) 神島化学工業(4026) 日本ピグメント(4119) テイクアンドギブ・ニーズ(4331) 第一工業製薬(4461) リポミック(4591) ノザワ(5237) 東邦亜鉛(5707) 東京製綱(5981) リンクバル(6046) ウィルグループ(6089) テクノスマート(6246) TOWA(6315) 日本ピラー工業(6490) 三相電機(6518) インターネットインフィニティ(6545) トレックス・セミコンダクター(6616) エレコム(6750) アドバンテスト(6857) ヘリオステクノホールディング(6927) エノモト(6928) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) GMOクリックホールディングス(7177) トランザクション(7818) アイフィスジャパン(7833) 大興電子通信(8023) マネーパートナーズグループ(8732) 大和証券オフィス投資法人(8976) 日本賃貸住宅投資法人(8986) セレスポ(9625) 帝国ホテル(9708) 学究社(9769) パーカーコーポレーション(9845) (銘柄コード順)

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、平成 28 年 8 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

浅沼組(1852) ヨシムラ・フード・ホールディングス(2884) アクティブア・プロパティーズ投資法人(3279) SIA 不動産投資法人(3290) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) BEENOS(3328) トーセイ・リート投資法人(3451) ケネディクス商業リート投資法人(3453) ケイアイスター不動産(3465) コメダホールディングス(3543) 串カツ田中(3547) パロックジャパンリミテッド(3548) スシローグローバルホールディングス(3563) ドリコム(3793) シルバーエッグ・テクノロジー(3961) エイトレッド(3969) マクロミル(3978) ユーザーローカル(3984) シェアリングテクノロジー(3989) 竹本容器(4248) 出光興産(5019) リクルートホールディングス(6098) 日宣(6543) 旅工房(6548) GameWith(6552) ルネサスエレクトロニクス(6723) キーエンス(6861) ジャパンインベストメントアドバイザー(7172) アドヴァン(7463) リンガーハット(8200) 大垣共立銀行(8361) イオンフィナンシャルサービス(8570) オリックス不動産投資法人(8954) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) ファイズ(9325) レノバ(9519) (銘柄コード順)

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。